

札幌市教育振興基本計画（平成26年度～平成35年度）

目指す人間像

自立した札幌人

- 未来に向かって 創造的に考え、主体的に行動する人
- 心豊かで 自他を尊重し、共に高め合い、支え合う人
- ふるさと札幌を心にもち、国際的な視野で学び続ける人

三つの「基本的方向性」

- 自ら学び、共に生きる力を培う **学びの推進**
- 多様な学びを支える **環境の充実**
- 市民ぐるみで支え合う **仕組みづくり**

札幌市教育アクションプラン（前期5年間）における重要項目

- | | | |
|---------------------|----------------------------|----------------------|
| ①「分かる・できる・楽しい授業」の推進 | ④進路探究学習の充実 | ⑦「知の拠点」としての図書館の充実 |
| ②課題探究的な学習の推進 | ⑤命を大切にする指導の充実 | ⑧子どもが安心して学べる支援や対応の充実 |
| ③体力向上の推進 | ⑥札幌らしさを実感するとともに国際性を育む学びの充実 | ⑨地域に開かれた学校 |

札幌市学校教育の重点

知・徳・体の調和のとれた育ち

学ぶ力の育成

「分かる・できる・楽しい授業」づくりを進めます

- ① 体験的な活動や言語活動、問題解決的な学習などを取り入れた授業の工夫
- ② 分かる・できる喜びを実感できるよう、個に応じた指導の充実

豊かな心の育成

互いに尊重し、支え合いながら 共によりよく生きようとする 態度を育みます

- ① 道徳教育の充実
- ② 命を大切にする指導の充実
- ③ いじめの防止・早期発見・対処の取組
- ④ 不登校児童生徒への対応の充実

健やかな身体の育成

生涯を通じて運動に親しむ基礎を培い、進んで心身の健康の保持増進を図る力を育みます

- ① 縄跳び運動の推奨
- ② 運動部活動の活性化
- ③ 運動・食事・睡眠の大切さを啓発

札幌らしい特色ある学校教育

- 北国札幌らしさを学ぶ 【雪】
- 未来の札幌を見つめる 【環境】
- 生涯にわたる学びの基盤 【読書】

「札幌らしい特色ある学校教育」は、全ての市立幼稚園・認定こども園・学校が共通に取り組むものです。この学習を通して、国際的な視野やふるさと札幌を大切にすることを育みます。



【環境】 ちつきゅん 【雪】 ゆっぼろ 【読書】 おっほん

学校教育の今日的課題

社会の変化を踏まえた、教育ニーズを反映した課題を取り上げて取り組みます。

- ・ **校種間連携**（幼小、小中、中高など、校種間の連携による連続性のある教育活動）
- ・ **特別支援教育**（一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援）
- ・ **人間尊重の教育**（民族教育、子どもの権利、男女平等教育など）
- ・ **国際理解教育**（異文化理解、外国語教育、平和に関する教育など）
- ・ **情報教育**（情報モラルを含めた情報活用能力の育成、ICTの活用など）

信頼される学校の創造

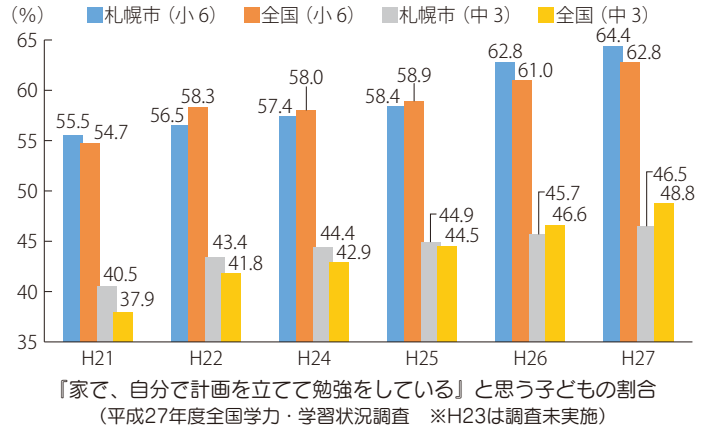
- 学校、家庭、地域の連携により、地域に開かれ、地域に支えられる学校づくりに努めます。
 - ・ 家庭や地域と連携した教育活動の推進
 - ・ 保護者や地域住民の意見を反映した学校評価による学校運営の工夫や改善
- 研修の充実等により、教員の指導力や資質の向上に努めます。
- 各学校・地域の実態に即した学校安全計画を作成し、安全教育や安全管理等に努めます。

学校・家庭・地域の連携による取組の推進

学 ぶ 力 の 育 成

◆家庭・地域へのお願い

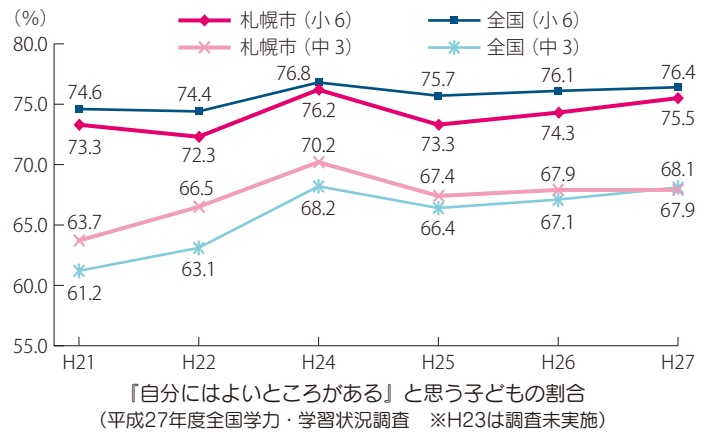
- ・学年に応じた家庭学習や読書の習慣づくりを更に進めましょう
- ・学習支援ボランティアや、ゲストティーチャーなど、学校の教育活動への支援に御協力をお願いいたします



豊 かな 心 の 育 成

◆家庭・地域へのお願い

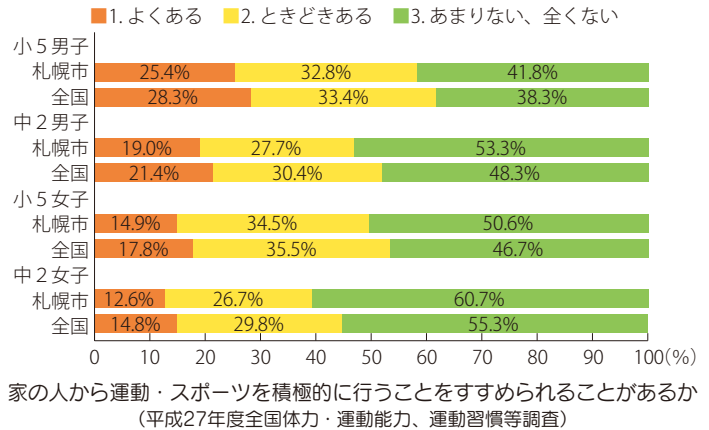
- ・地域の皆さんで子どもを見守り、子どもの小さな変化などに気付いたときは、すぐ学校に御相談ください
- ・携帯電話やスマートフォンなどの使い方について、御家庭で話し合い、約束を決めましょう



健 や かな 身 体 の 育 成

◆家庭・地域へのお願い

- ・子どもが楽しく運動に親しむ機会を設けたり、地域などで行われる健康増進・体力向上の取組の充実に御協力願います
- ・「早寝・早起き・朝ごはん」など、家庭における、よりよい生活習慣づくりを進めましょう



保 護 者 ・ 市 民 の 皆 さ ま へ

札幌市教育委員会では、今後の札幌市の教育の目標や方向性とこれらに基づく施策を総合的・体系的に進めていくため、「札幌市教育振興基本計画」を策定しています。

この計画における基本的方向性の一つに「市民ぐるみで支え合う仕組みづくり」を掲げております。これは、保護者・市民の皆さまの参画を得て学校運営を進めるとともに、子どもが地域の活動に参加するなど、学校・家庭・地域の双方向の連携を意味するものです。

今後とも、この「札幌市の学校教育」を架け橋として、より一層、学校と家庭・地域との相互理解・連携が深まり、札幌の子どもたちを健やかに育てる取組を市民ぐるみで進めるよう努めてまいります。

札幌市教育委員会 教育長 長岡 豊彦



お 知 ら せ

札幌市教育委員会では、小中学生の学用品費などを助成する就学援助や、高校・大学生などを対象とする札幌市奨学金など、子どもの学びを経済的な面から支える取組を行っております。

札幌市奨学金は、市民の皆様からの寄付金を基金に積立て、その運用益を返還不要の奨学金として支給しております。皆さまの御厚志により、昭和26年の制度創設以来約2万人の方がこの制度を利用し、社会で活躍されております。

札幌市のホームページ

(<http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/hojo.html>)

に各種助成制度を御案内しておりますので、是非御覧ください。

